

平成21年(2009年)



今月の主な内容

- 中高生海外派遣研修から帰国 2~3
県の元気なコミュニティ100選に
円子よさこい組「どっこいしょ」 4
県歯科保健最優良校に軽米中 5
町職員の給与について 8~9

中央公民館で1月15日に行われた新春書き初め会(町文化協会書道クラブ主催)。参加した13人の小学生らは、同クラブの指導のもと、姿勢を正し1本の筆に全神経を集中させ、静かに筆を滑らせていました。「今年はもっとうまく書けるように頑張りたい」と話す晴高小3年の館下涼君(写真左)

中高生海外派遣事業

自信と思い出を胸に帰国

町内中高生の海外派遣研修が一月六日から十三日までの日程で行われ、町立中学校四校と県立軽米高等学校から合わせて七人が参加しました。一戸町教育委員会と合同で実施され一戸町内の中学生五人も参加。一行は、アメリカ合衆国西海岸のカリフォルニア州サンフランシスコでホームステイをしてから、ホストファミリー（受入家族）との日常生活や学校訪問を通して、日本とは異なる文化や歴史、風土などに直接触れました。本研修の感想などについて紹介します。



一戸町の中学生とともに、サンフランシスコを代表する橋「ゴールデンゲート・ブリッジ」をバックに記念撮影

**両国のように
気付いた8日間**



佐藤沙紀さん
(軽米中2年)

アメリカでは、ホストファミリーをはじめ多くの人が優しく声を掛けてくれました。みんなが笑顔でよいなあと感じ、またここが日本に少し欠けていました。

アメリカでは、小さいこ

文化の違いに 驚き隠せず



工藤純也君
(軽米高1年)

アメリカでは、授業はとても真剣で発言が多いことに驚きました。今回で、授業はとても真剣で発言

アメリカでは、ホストファミリーをはじめ多くの人が優しく声を掛けてくれました。みんなが笑顔でよいなあと感じ、またここが日本に少し欠けていました。一生の思い出となりました。

日本の文化に 触れてもらえた



田中志穂美さん
(軽米高1年)

アメリカでは、ホストファミリーをはじめ多くの人が優しく声を掛けてくれました。みんなが笑顔でよいなあと感じ、またここが日本に少し欠けていました。

アメリカでは、授業はとても真剣で発言が多いことに驚きました。今回で、授業はとても真剣で発言

が日本食のそばを作つてあげると砂糖をかけて食べてしまい、さすがに驚きを隠せませんでした。アメリカの家庭では、母親と父親が交代で家事を行つていました。父親が家事をしているのは新鮮で、日本でも協力しながらやるべきだと思いました。

アメリカでは、ホストファミリーに会いに行きたいと思いました。これまで自分に足りなかつた「主体性」や「まず実行してみるという気持ち」を、自身で高めていく大きなきっかけになりました。

日本を離れ 大きく成長



増尾緩菜さん
(小軽米中2年)

学校訪問では、習字を紹介しました。みんな興味津々で一人ひとりの名前を漢字の当て字にして書くと、とても喜んでくれました。

不安もあつた今回の研修でしたが、優しいホストファミ

リーに会い、その不^{じなくとも相手を分かろうとすればどんなことでも理解し合える}と思いました。日本を離れていろいろな経験をしたことで、以前の自分も分かつてきて、それがとてもうれしかったです。言葉が通じなくても相手を分かろうとすればどんなことでも理解し合える

りました。が、頑張つて準備したかいがありました。ホストファミリーには、せんべい汁を作つてあげました。材料を買いに行つたスーパーには車いす専用のカートがあり、日本ではあまり見ないので、住みよい社会のために増やしていくべきだと思いました。

市内観光の時のガイドさんとも感じました。家族と積極的に話をしたり、手伝いをしたり、共に過ごすことで家族との距離は縮まつていきました。最終日には、せんべい汁を作つてあげたりして、本当の家族の一員になれたような気がしました。

忘ることのない 大切な思い出



坂本亘君
(軽米中2年)

僕は今回、アメリカの文化を学び日本文化を伝えること

を目標に研修に臨みました。英語を聞き取れるか不安でしたが、ホームステイ先の家族は僕に合わせてゆっくり話してくれました。英語での自己紹介や会話はなかなか苦労しました。しかし、念願だったNBAの試合を生で観

言葉の壁を 越えて交流



古館千秋さん
(晴山中2年)

わたしがホームステイした家は、とても明るい家族でした。初めは「イエス」「ノー」としか話せなかつたけど、慣れてくると「あなたはどうですか?」など会話を続けられるようになります。

四日目には、日本の折り紙を紹介しました。折り紙の説明は英語でできなかつたので会話を続けるようになります。

アメリカの食文化や生活習慣のほか、アメリカ人の考え方なども学ぶことができ充実しました。お別れは辛かつたけど、忘れる事のない大切なものになりました。

| 海外派遣スケジュール | |
|------------|---|
| 1/6 (火) | 成田空港より空路、ノースウエスト航空で米国サンフランシスコへ |
| 1/7 (水) | サンフランシスコ近郊観光 |
| 1/8 (木) | 学校訪問(交流アクティビティ、授業参加) |
| 1/9 (金) | " |
| 1/10(土) | ホストファミリーと自由行動 |
| 1/11(日) | " |
| 1/12(月) | ホストファミリーとお別れ、サンフランシスコ空港より空路、ノースウエスト空港で成田へ |
| 1/13(火) | 日本帰国 |

●県の元気なコミュニティ100選に 円子よさこい組「どっこいしょ」



夏祭りで威勢のよい踊りを披露する
円子よさこい組「どっこいしょ」



中野教育長（右）に受賞の報告に訪れた（左から）石澤教諭、日向委員長、大川前委員長

中学校の部（応募校数58校）

| | |
|------|--------|
| 最優秀校 | 軽米中学校 |
| 優良校 | 笛渡中学校 |
| 優良校 | 小軽米中学校 |

小学校の部（応募校数209校）

| | |
|-----|--------|
| 優秀校 | 軽米小学校 |
| 優秀校 | 小軽米小学校 |
| 優良校 | 晴高小学校 |
| 優良校 | 笛渡小学校 |
| 優良校 | 観音林小学校 |
| 優良校 | 山内小学校 |
| 努力校 | 円子小学校 |

**人権擁護委員に
本田君香さんを再任**

平成二十一年一月一日付けで、法務大臣から本田君香さん（観音林東、五十六歳）に人権養護委員が委嘱されました。任期は三年。

家庭内の問題や、いじめ、虐待。隣近所のものめ事など幅広く相談に応じます。

本田君香さん
x47-2512

●岩手県歯科保健優良校表彰

最優秀校に軽米中学校

軽米中学校（嵯峨進校長、生徒百九十人）は、平成二十一年度県学校歯科保健優良校表彰（県歯科医師会主催）の中学校の部で最優秀校に輝きました。同部には、県内から五十八の中学校が応募。虫歯のない人の割合や歯科検診の回数、学校独自の歯科保健活動などが審査されました。

同校では、給食後に保健給食委員会（日向佳希委員長）による歯磨き点検、保健室前賢一町長に受賞の報告をしま

た。

大川前委員長は「今年度の活動は先輩がやつてきたの。県で唯一の最優秀校に

選ばれうれしい」と笑顔で報告。日向委員長は「先輩の名に恥じないよう活動を充実させたい」と話し、石澤教諭は「生徒と先生と協力し合いながら継続して活動を続けていきたい」と、今後の活動に意欲を見せていました。

一月二十日には、日向委員長と大川奈津実前委員長、石澤田鶴子養護教諭が役場を訪問。中野新一教育長と山本入賞。入賞校は次のとおりです。

軽米中剣道部に礼節賞



中野教育長（左から2番目）に受賞の報告に訪れた軽米中剣道部

礼儀や態度のよさが評価

軽米中学校剣道部は、一月四日から六日にかけて青森県弘前市の青森県営武道館で行われた、文部科学大臣杯争奪（第十七回鷹揚旗中学校選抜剣道大会）で礼節賞を受賞しました。この賞は大会において礼儀や態度が優れているチームに与えられる賞で、東日本から集まつた百六チームの中から同部が選ばれました。

生徒とともに一月二十日に役場を訪れた顧問の久保木賢一先生は「生徒は練習や大会を通して剣道も生活面も勉強してきた。光栄な賞をいただいたので、この賞に恥じないようこれからも頑張りたい」と受賞の報告をしました。

五、六年生の親子十数人で出場したのが設立のきっかけで、現在は約三十人のメンバーで活動しています。毎年夏祭りや生涯学習フェスティバルで躍動感あふれるよさこいソーランを披露。年に十数回町内外の福祉施設を慰問し踊りを披露するなど、その活動は幅を広げています。また、

同団体のメンバーは、この活動に限らず、盆踊り保存会などの他の地域活動団体にも参加し地域を盛り上げています。

宮本代表は「初めは一回きりと思って行った活動が、人数も増え活発に活動を行えるようになつてきました。元気さが取りえの団体なので、これからも元気なさまざまな活動を行つていただきたい」と、地域づくりに向けて意気込みを語りました。



選定証を受け取る宮本代表（左）

一子じも、孫、ひ孫、玄孫 計47人
戸草内フヂさん（向川原）満100歳おめでとう



山本町長から「寿」の色紙が手渡されました

戸草内フヂさん（向川原）が、一月十二日に満百歳を迎えた。親族ら約二十人が自宅に集まり百歳の誕生日を祝いました。同日は山本賢一町長も戸草内さん宅を訪問。「百歳の誕生日おめでとうございます。これからも元気で長生きしてください」と、長寿祝金と「寿」と自筆した色紙を手渡しました。戸草内さんは「健康な体で百歳を迎えたことがうれしい。テレビで歌番組を見たり、ひ孫たちと話をするの

が楽しみ」と、しっかりととした声で百歳の喜びを語りました。同居する長男の戸草内石蔵さんは「話が好きで今までしゃべるのが達者。これからも話をして笑つて元気に長生きしてほしい」と話していました。

戸草内さんは、明治四十二年一月十二日生まれで、六人の子どもに十六人の孫、二十二人のひ孫、三人の玄孫に恵まれました。同日現在で、町内の百歳以上の方は二人となりました。

静かなる闘志を駒に込めて



次の一手を読み合いながら将棋盤に向かう小学生（写真右が小笠原君）

新春小学生将棋大会（町将棋愛好会主催）は一月四日、軽米中央公民館で開催されました。町内外から小学生九人が参加し、総当たり戦で対局。次の一手を読み合いながら、最三連覇できてうれしい。来年も優勝しました。同大会には、小学生の頃勝し四連覇を目指したい」と喜んでいました。全勝優勝し三連覇を達成した小笠原蓮君（観音林小五年）はこの大会に参加していた大学生も駆けつけ準備や進行を手伝いました。

オリジナルのほうきが完成

笹渡地区の住民五人は一月二十九日、平春治さん（観音林東）を講師に迎えほうき作り教室を開きました。材料となるほうき草は、昨年五月に自分たちで種をまき刈り取つたもので、一本のほうきを作るのに約七十本のほうきを作りました。参加者は平さんの指導のもと、束にした草を糸で締め上げ編みこみ、一日かけて立派なほうきを完成させました。参加した百鳥チヨさん（笹渡）は「立派なほうきができた。勉強になりました」と、完成を喜んでいました。



平さん（右から2人目）の作り方を熱心に見つめる参加者

地元の豆でみそ作りに挑戦



手や足を使い大豆と米麹を混ぜ合わせる参加者

大清水地区営農組合（小西寿組合長）と大黒醤油株式会社（坂本剛社長）主催のみそ作り教室は一月二十五日、円子地区の同社で開かれました。自分たちで育てた豆を使いみそを作つてみようと開かれた教室には、大清水地区民ら約五十人が参加。みその材料には、同組合が無肥料栽培で作った大豆や米麹などを使用しました。参加者らは、発酵が終わり食べ頃となる秋を楽しみに、手や足を使って混ぜ合わせる作業に汗を流していました。

新春まちづくり交賀会（町生涯学習推進本部主催）が一月七日、百十一人が参加して総合会館瀧村屋で開かれました。同本部長を務める山本賢一町長が「町の基幹産業である農業を活性化し、雑穀による町づくりを進める」とあいさつ。会場内には町内の雑穀商品が展示されたほか、町内の団体やグループが創作した雑穀料理が屋台風に並べられ、参加者は舌鼓を打ちながら雑穀による町づくりについて意見を交わしました。



町の農業の活性化、雑穀による町づくりについて抱負を述べた山本町長

新春走り初めで心地よい汗

気持ちよく2009年のスタートを切りました

県立軽米高校音楽部（坂本真知子部長）と町文化協会の大正琴クラブ（宮本則子代表）は一月二十六日、身体障害者療護施設太陽荘を訪問しました。大正琴クラブのメンバー二人は「川の流れのように」など懐かしいメロディを演奏し、高校生十人ほどして楽しみました。音楽部の坂本部長は「このような活動を体験でき、また楽しんでもらえてよかったです」と話していました。



美しい歌声を披露した軽米高校音楽部の皆さん

入所者に元気与えた歌と琴

町陸上競技協会（山館松五郎会長）主催の元旦マラソンが一月一日雪谷川沿いの特設コースで行われました。町内外から集まつた約八十人が、創作太鼓の会「座・宇漢米」の太鼓の音とともに午前十一時に物産交流館前をスタート。一周約一キロのコースをそれぞれのペースで数周走りました。去年に引き続き参加した鶴飼翔吾君（笛渡小三年）は「初めて寒かったけどとても気持ちよかったです」と二〇〇九年の走り初めを楽しみました。

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

12月29日、高倉地区の皆川澄人（すみとさん）（白樺学園高校3年）が、町から「栄誉を讃えて」表彰を受けました。皆川さんは、中学時代から走り幅跳びの全国大会で活躍する逸材。今季は全国高校総体連覇、国体少年の部A、日本Jr.ユース選手権の高校三冠を達成しました。



～インフルエンザやかぜにかかる人に～

インフルエンザの予防には予防接種という方法がありますが、今回は自分でもできる効果的な方法を紹介します。

①手洗い…石鹼を使って、手の甲、手のひら、指の間を丁寧に洗い、清潔なハンカチやタオルで拭きます。

②うがい…はじめに、ぶくぶくうがいをします。次にのどの奥まで水が届くように、できるだけ上を向いて行います（10~15秒を3回くらい）。声を出しながら行うとより効果的です。

③マスク…かぜをひいた時、他の人にうつさないために大切ですが、予防のためにのどに潤いを持たせ暖める効果もあります。

「手洗い・うがい」はいろいろな病気を予防する基本です。家族の皆さんで習慣にしましょう。



健康福祉課主任保健師
日向安子

笹渡地区の住民五人は一月二十九日、平春治さん（観音林東）を講師に迎えほうき作り教室を開きました。材料となるほうき草は、昨年五月に自分たちで種をまき刈り取つたもので、一本のほうきを作るのに約七十本のほうきを作りました。参加者は平さんの指導のもと、束にした草を糸で締め上げ編みこみ、一日かけて立派なほうきを完成させました。参加した百鳥チヨさん（笛渡）は「立派なほうきができる。勉強になりました」と、完成を喜んでいました。



平さん（右から2人目）の作り方を熱心に見つめる参加者

笹渡地区の住民五人は一月二十九日、平春治さん（観音林東）を講師に迎えほうき作り教室を開きました。材料となるほうき草は、昨年五月に自分たちで種をまき刈り取つたもので、一本のほうきを作るのに約七十本のほうきを作りました。参加者は平さんの指導のもと、束にした草を糸で締め上げ編みこみ、一日かけて立派なほうきを完成させました。参加した百鳥チヨさん（笛渡）は「立派なほうきができる。勉強になりました」と、完成を喜んでいました。



平さん（右から2人目）の作り方を熱心に見つめる参加者



気持ちよく2009年のスタートを切りました

町陸上競技協会（山館松五郎会長）主催の元旦マラソンが一月一日雪谷川沿いの特設コースで行われました。町内外から集まつた約八十人が、創作太鼓の会「座・宇漢米」の太鼓の音とともに午前十一時に物産交流館前をスタート。一周約一キロのコースをそれぞれのペースで数周走りました。去年に引き続き参加した鶴飼翔吾君（笛渡小三年）は「初めは寒かったけどとても気持ちよかったです」と二〇〇九年の走り初めを楽しみました。





上新町内会で1月18日に行った三世代交流会には地元住民約60人が参加



ソバ打ちやもちつきを体験しました



向川原町内会では昔の遊びと一緒にしたり、みずき団子作りをするなど



子どもからお年寄りまで世代を超えた交流を楽しみました

県立軽米病院で介護教室を開催

ご家族の介護をされている方、内容に興味のある方はどなたでも参加できます。事前の予約はなく当日参加もできます。

- ▶日時：平成21年2月26日(木)
午後1時から午後3時
- ▶場所：軽米病院2階会議室
- ▶内容

- ①家族・介護者に負担にならない患者さんの動かし方（理学療法士）
- ②口腔内を清潔に保つ方法について（看護師）
- ③懇談（介護について日ごろ気になっていることや悩みについて）

【問い合わせ先】県立軽米病院
看護課（x46-2411）

予備自衛官補を募集しています

- ▶受付期間：平成21年4月13日（月）まで
- ▶試験日：平成21年4月18日（土）から4月20日（月）のいずれか1日
- ▶採用区分
 - ・一般…18歳以上 34歳未満
 - ・技能…18歳以上（技能に応

じて53～55歳未満）

▶訓練

- ・一般…50日/3年以内
- ・技能…10日/2年以内
- それぞれの訓練を終了後、予備自衛官となります。

【問い合わせ先】自衛隊二戸地域事務所（x23-2529）

陸上自衛隊音楽隊定期演奏会を開催

- ▶日時：平成21年3月15日(日)
午後3時開演
- ▶場所：盛岡市民文化ホール
- ▶入場料：無料
- ▶出演：岩手駐屯地音楽隊、秋田駐屯地音楽隊、県警察音楽隊巖鷲太鼓部

入場整理券が必要になります。詳しくは陸上自衛隊岩手駐屯地司令業務室（x019-688-4311）までお問い合わせください。

スポーツ保険で安心して活動を

運動中やボランティア活動中の事故を補償するスポーツ安全保険の平成21年度の加入受付を行っています。5人以上のグループ・団体でお申し込みくだ

さい。

▶保険期間：平成21年4月1日以降の手続き完了日翌日から平成22年3月31日まで

▶年掛金

- ①A1 = 600円（中学生以下の団体活動全般）
- ②A2 = 600円（高校生以上のスポーツ以外の活動。文化・ボランティア活動など）
- ③B = 800円（65歳以上の方のスポーツ活動）
- ④C = 1,600円（高校生以上のスポーツ活動）

▶補償内容：入通院1日目から入院1日 4,000円・通院1日 1,500円（A1、Cの場合）

【問い合わせ先】町教委・生涯学習グループ（x46-4744）

長寿医療制度保険料納め忘れにご注意を

2月は、長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の今年度最後の納期です。納付書や口座振替で納めている方は納め忘れのないようご注意ください。

災害などにより納付が困難な場合は、分割納付や一定期間徴収猶予を行うこともできますので早めにご相談ください。

特別な事情もなく、保険料を

滞納し、納付相談にも応じない方には、短期保険証（通常よりも有効期限が短いもの）の交付や医療給付の制限を行う場合があります。

長寿医療制度の運営のため納期内の納付にご協力ください。

【問い合わせ先】役場町民生活課（x46-4734内線108）

交通事故でお困りの方まずはご相談ください

日本損害保険協会は、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで、交通事故の解決のため相談に応じています。専門の相談員が無料で相談に応じますのでご相談ください。

【問い合わせ先】盛岡自動車保険請求相談センター（盛岡市中央通2-2-5 x019-651-4495）

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

| | | | | |
|------------------------|------------|----------|-------------------------------|-----------|
| 小野寺クリニック (x46-2822) | 軽米町 門前 | 2月22日（日） | 森川歯科医院 (x23-6361) | 二戸市 堀野 |
| 川村医院 (x23-3252) | 二戸市 福岡 | 3月1日（日） | 沢藤歯科医院 (x25-4002) | 二戸市 堀野 |
| 浄法寺診療所 (x38-2021) | 二戸市 浄法寺 | 8日（日） | 国香歯科医院 (裏小路) (x23-2223) | 二戸市 福岡 |
| 松井内科医院 (x33-2201) | 一戸町 一戸 | 15日（日） | こしみず歯科クリニック (x33-4618) | 一戸町 一戸 |

確定申告書は早めに提出を

【問い合わせ先】
二戸税務署（x23-2701）

平成20年分の所得税と贈与税の申告と納税は3月16日（月）、個人事業者の消費税及び地方消費税は3月31日（火）が期限です。

申告書の作成や納税には、気軽に便利な「e-Tax」（国税電子申告・納税システム）をご利用ください。

また、国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」からも申告書の作成ができます。申告や納税が遅れると、加算税や延滞税がかかる場合があります。忘れずに申告・納税をしましょう。
国税庁HP(<http://www.nta.go.jp>)

町税の納期限
(3月2日まで)

固定資産税4期
国民健康保険税8期
早めに納付しましょう

公的個人認証の付いた住基カードは何に使える？

行政手続きのオンライン化が進み、さまざまな手続きがインターネットを通じてできるようになりました。公的個人認証は、成りすましや改ざんを防ぐための機能を住民に提供するも

【問い合わせ先】
役場・町民生活課（x46-4735）

ので、多くのオンライン手続きで本人確認の手段として用いられます。県内で公的個人認証を利用できる手続きは、国税電子申告・納税システム、自動車保有関係手続きがあります。

図書館だより

—今月の新刊—

【児童書】

おおきくおおきく
おおきくなると

文 佐藤ひとみ
絵 谷口靖子（福音館書店）

学年で一番背が低いことをきいていたゆうきくんの前に、ある日かけぼうしがあらわれて…。子どもの想像力を広げ、科学への夢を育む空想科学絵本。



睡眠がよくわかる事典

早起き・早寝で元気になる

監修 神山潤（PHP研究所）

「どうしてわたしたちは眠るの？」「眠るとからだはどうなるの？」睡眠に関する疑問、からだと心を育てる生活習慣や睡眠との上手なつきあい方などを紹介。



【一般書】

川口豊のコンテナ
ガーデンスタイル60

著 川口豊（農山漁村文化協会）

多彩な寄せ植えを60プラン紹介し、植物の選び方や用土の配合、栽培のポイント、メンテナンスの仕方までコンテナガーデン上達のヒントがいっぱい。



死霊列車

著 北上秋彦（角川書店）

致死的感染症が感染爆発、死者1800万人と推定され、政府の主要機関が札幌に移された。15歳の鉄道少年はトロッコ列車を運転し北を目指す。タイムリミットホラー！



図書館ひろば

◎日時：2月28日（土）
10:00～11:00

◎会場：旧生活文化博物館
(町立図書館となり)

◎対象：小学生、幼児
参加をお待ちしています！

町のこよみ・かるまいカレンダー

2月 February

| | | |
|----|---|--|
| 16 | 月 | |
| 17 | 火 | |
| 18 | 水 | 1歳児健診【ふ】13:00~13:30受付 |
| 19 | 木 | |
| 20 | 金 | |
| 21 | 土 | |
| 22 | 日 | 町民スキー教室【安比高原スキー場】 夜間・休日の納税相談【役場・税務会計課】(~24日) |
| 23 | 月 | |
| 24 | 火 | 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約 23-3111) |
| 25 | 水 | ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00 |
| 26 | 木 | うまっこ教室【ふ】9:30~12:00 |
| 27 | 金 | |
| 28 | 土 | にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30 県北地区ジュニア選抜ソフトテニス男子個人予選大会【体】9:00~ 図書館ひろば【図】10:00~ |

3月 March

| | | |
|----|---|---|
| 1 | 日 | 県北地区ジュニア選抜ソフトテニス女子個人予選大会【体】9:00~ |
| 2 | 月 | 子どもの発達相談【ふ】9:30~15:00 町税の納期(固定資産税4期、国民健康保険税8期) |
| 3 | 火 | こころの相談【ふ】14:00~15:30 |
| 4 | 水 | 乳児健診【ふ】13:00~13:30受付 |
| 5 | 木 | |
| 6 | 金 | |
| 7 | 土 | 県北地区ジュニア選抜ソフトテニス大会男子個人【体】9:00~ |
| 8 | 日 | 県北地区ジュニア選抜ソフトテニス大会女子個人【体】9:00~ |
| 9 | 月 | |
| 10 | 火 | 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00~15:00(要予約 23-3111) |
| 11 | 水 | ピヨピヨ教室【ふ】10:00~12:00 |
| 12 | 木 | うまっこ教室【ふ】9:30~12:00 |
| 13 | 金 | |
| 14 | 土 | にこにこ広場【軽米保育園】9:30~11:30 |
| 15 | 日 | |

(カレンダー中の開催場所については【 】で下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ふ:健康ふれあいセンター 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・スポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場 野:高校野球場



発行/岩手県軽米町 編集/総務課
(毎月第2水曜日発行)

〒028-6302 九戸郡軽米町大字軽米10-85
TEL0195-46-2111㈹ FAX0195-46-2335
URL http://www.town.karumai.iwate.jp/

ある日の風景



ヒエポンはどこにいるかな?

町のホームページイメージキャラクター「ヒエポン」が1月25日、盛岡市アイーナで行われた「がんばろう!岩手2009市町村応援フェア」のご当地キャラクターコンテストに出場しました。イベント来場者による投票で競われたコンテスト。18体の強豪が出揃うなか、ヒエポンは8位と健闘しました。

冠婚葬祭 12月届出分 <敬称略>

おめでた

| | | |
|-----|-------|-------|
| 新井田 | 川崎サチ | (81歳) |
| 高清水 | 山仁武男 | (81歳) |
| 市野々 | 松平石藏 | (81歳) |
| 高清水 | 野辺地信三 | (87歳) |
| 上円子 | 安藤ハナ | (93歳) |
| 沼 | 長井末勝 | (84歳) |
| 上舩 | 菅原保治 | (80歳) |
| 東 | 伊藤福次 | (82歳) |
| 高家 | 角野力ン | (88歳) |
| 緑ヶ丘 | 畠山武美 | (61歳) |
| 山口 | 館坂正一 | (72歳) |
| 民田山 | 長坂スエ | (79歳) |
| 駒木 | 中里ちえ | (50歳) |
| 内城 | 楢木澤チヤ | (78歳) |
| 小松 | 松原善作 | (91歳) |
| 向川原 | 田代ハル | (91歳) |
| 上円子 | 大崎ミナ | (87歳) |

おしあわせに

| | | |
|--------|-------|--------|
| { 南嶋 | 泰徳 | (横枕) |
| 脇朋子 | (八戸市) | |
| { 泉山 | 敬士 | (下円子上) |
| 千葉沙耶花 | (一関市) | |
| { 中野麗史 | (岩崎) | |
| 中里美加子 | (上尾田) | |

おくやみ () 内は享年

| | | |
|-----|------|-------|
| 向川原 | 外山夕キ | (76歳) |
| 上円子 | 大崎ミナ | (87歳) |

●人の動き <平成20年12月31日現在/町民生活課調べ>

| | | | | | |
|----|-----------|------|-----------|-----------|--------------|
| 男 | 5,396人 | (-2) | /女 | 5,576人 | (-7) |
| 合計 | 10,972人 | (-9) | /世帯数 | 3,737(±0) | ※()は前月比 |
| 転入 | 14人(204人) | /転出 | 10人(312人) | | |
| 出生 | 7人(59人) | /死亡 | 20人(146人) | | ※()は1月からの累計 |

ほつとひといき／編集後記

海外派遣に行ってきました
中高生には大変心がけます。一人で英語しか話せないところにいくなんてすごい!楽しそうだけれどいざ行くとなると不安ですね。でも、軽米弁が通用する外国があれば、なんだかいけそうな気がする~♪

報づくりで悩むのは、取材と文章とレイアウトと…全部かい!!って感じですが、国語と美術が苦手だった私はいまだに苦悩の日々。そして編集後記は最後の山場。一番読まれてる気がするのは私だけ?いや、あると思います(山下)